＜第４４２０回＞
目的地：氷ノ山（但馬）
担当者：熊谷
実施日：2023 年 10 月 21 日(土)～22 日(日)
形　式：テント泊(ベースキャンプ)
費　用：¥13,510.-
参加者：3 名

行　程：
10 月 21 日　天気：曇りのち雨
大阪(7:54)＝丹波路快速⇒(9:03)篠山口(9:27)⇒(10:23)福知山(10:26)→(10:28)駅レンタカー福知山(営)(10:35)＝(レンタカー)⇒ (11:47)道の駅ようか但馬蔵[昼食](12:37)⇒(13:16)植村直己冒険館(15:00)⇒(16:00)福定親水公園
10 月 22 日　天気：晴れ
福定親水公園(7:10)→(7:25)布滝分岐上(7:31)→(8:00)地蔵堂(8:10)→(9:18)氷ノ山越(9:26)→(10:14)仙谷分岐(10:24)→(10:49)氷ノ山(11:14)→(11:47)神大ヒュッテ[昼食](12:16)→(12:46)一の谷休憩所(12:55)→(13:26)東尾根避難小屋(13:35)→(13:57)東尾根登山口(14:07)→(14:43)福定親水公園[テント撤収](16:00)＝(レンタカー)⇒(16:35)道の駅但馬楽座(養父温泉)[入浴](17:15)⇒(18:05)駅レンタカー福知山(営)(18:15)→(18:17)福知山［夕食］(19:31)⇒(20:36)篠山口(20:45)＝丹波路快速⇒(21:53)大阪

感　想：
10 月 21 日
　大阪駅から快速と普通を乗り継ぎ福知山に到着、山陰本線経由で先に到着していたＴさんと合流し、駅レンタカーを借りて出発しました。昼食場所の道の駅但馬蔵到着頃に雨が降り出し、次の目的地植村直己冒険館に着いても雨は降りやまず、結局 2 時間近く雨宿りも兼ねて冒険館を見学しました。思っていたより大変興味深く、3 人で 1 つ 1 つの展示について感想を話し合いながら充実した時間を過ごせました。ここから車で本日のテン場である福定親水公園にむかいます。ようやく雨が上がり各々ソロテントを設営したものの、設営後また雨が降ってきました。夕食はすぐ近くの屋根のある炊事棟で食べ、就寝近くの 20:30 まで歓談しました。天気予報を再度確認すると明日は晴れそうですが、雨は断続的に降り続きました。結局、夜中の 2 時くらいまでずっと雨が降っていました。
10 月 22 日
　朝起きると天気はよさそうです。駐車場の横のトイレに行くと、7 時前なのにすでに駐車場は満車になっていました。雨で道がグチャグチャになっていそうですが、テントは設営したまま、熊との遭遇リスクも考え明るくなってから、日帰り装備で氷ノ山に向けて出発しました。稜線までは標高差のあるわりと急峻な道でしたが、次第に雪で幹の根元近くが曲がったブナも出てきて、いい気分で氷ノ山越に登れました。氷ノ山越では、鳥取県若桜側から登山者が続々と上がってきました。こちらの方がコースタイムも短く道もよく、山麓に大変立派なキャンプ場もあるようです。氷ノ山越避難小屋は高床式で急な角度の三角屋根が特徴的で、ここが豪雪地帯であることが感じられます。氷ノ山越から氷ノ山までは兵庫鳥取県境沿いに進みます。すれ違う人も多く、道も整備されまずまず快適です。紅葉はきれいなところもありましたが全体的には今ひとつでした。途中の仙谷分岐では、鳥取県若桜側への道が以前の大雨の影響で通行止めになっていました。ここまでくれば氷ノ山山頂まではあと少しですが、道がだんだん前日の雨の影響でぬかるみになっていたり、岩が濡れていたり、と歩きづらくなってきました。それでも 11 時前には氷ノ山山頂に無事到着できました。山頂は結構広く、大きな避難小屋もあり、多くの人で賑わっていました。展望も、近くの鉢伏山をはじめ扇ノ山、鳥取市内、少し移動すると後山方面も見渡せられ、素晴らしい展望でした。氷ノ山をあとにして神大ヒュッテで昼食をとりました。日差しが強くなってきて、前日の雨で濡れていた傘を干すとあっという間に乾いていました。神大ヒュッテからは東尾根を進みます。この尾根上にはブナのトンネルのようなところがあり美しかったです。さらにすすむと左手下にスキー場の施設が見えてきてきました。他の避難小屋と同じ形の三角屋根の東尾根避難小屋から植林地を降りて、氷ノ山国際スキー場すぐ先の東尾根登山口へと下山しました。ここからは氷ノ山国際スキー場のゲレンデや施設を見ながら林道を歩き、ほどなく福定親水公園の駐車場に戻ってきました。テントを撤収し、駐車場横トイレに設置してある登山靴を洗うホースで泥を洗い流し、レンタカーに乗り込ました。あとは気楽な気分で、温泉で汗を流したあとに、福知山駅高架下の餃子の王将で打ち上げをして、福知山駅から山陰本線経由で帰宅するＴさんとわかれ、ここで解散となりました。少人数でしたが、2 日間ずっと会話の絶えない楽しい例会となりました。みなさんありがとうございました。

特　記：
・レンタカーはカローラ(5 人乗り)でしたが、3 名分のテント装備のザックを積んで丁度いい位でした。もう

1人増えるとちょっと無理そうな感じです。

・当初公共交通機関のみを使っての計画を考えていましたが、最終バスが14時すぎ、乗り遅れた場合のタクシーも拾えない状況でしたので、今回のコースで氷ノ山を目指す場合は福知山からのレンタカー利用のアクセスをおすすめします(八鹿や和田山でのレンタカーもありますが極めて台数が少ないようです)。